



山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club 2016-2017

事務所 〒409-3812
山梨県中央市乙黒 158-2 (山梨ビジネスパーク(株) カルク内)
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

Weekly Report

会 長	石原 満彦	副会長	田中 雅貴
幹 事	竹野 満	副幹事	田中 雅承
会 計	小池 章治	会 報	田中 雅承

2016~2017 RI 会長 ジョンF.ジャーム
第2620地区 ガバナー 生子 哲男
【例会日】毎週金曜日 12:30~13:30
【例会場】(株)カルク (055-273-5344)

2017年 3月 3日 第1757回例会

本日のプログラム

会員卓話 フリートーク

会長挨拶

「プレミアムフライデー」

会長 石原 満彦

皆さんこんにちは。先週は暖かな日が多かったです。早くも春一番が九州から関東まで駆け巡り、2月というのに気温が20度を超えることが多くありました。暖かくなってくるというんなものが緩むもので、外に出かける機会も増えることで気分が良くなり、財布のひももつついゆるくなってしまいます。

それを見越してかどうかはわかりませんが、まさしく本日の金曜日から「プレミアムフライデー」というものが始まるようなのですが、ご存じだったでしょうか？簡単に申し上げますと、経済連と経済産業省が連携して進めているもので、「月末の金曜日は就業時間を短くして午後三時になったらとっとと帰りましょう。そして、ショッピングや旅行などでいっぱいお金を使ってね」というようなことであります。

コンセプトとしては、「月末の金曜日は、早めに仕事を終えて豊かに幸せに過ごす」ということのようにです。既に1,000を超える企業が賛同しているようで、大手テレビ局やビール会社、コンビニ等の名前も入っています。

業種にもよるでしょうが、月末の週末といえ

ば忙しい気がするので、浸透させるのは難しいのではないかと思います。ただそこでふと思いついたのですが、私が若いころは週休二日というものが浸透しておらず、休みといえば日曜と祝日のみでした。その時おこなわれていたものが土曜日の「半ドン」という、いわゆる午後休というものであります。公務員に完全週休二日制が実施されたのは1992年の5月1日ということなので、もう25年も経ちました。それを考えると、金曜日の早上がりも徐々に広まっていくのかもしれない。

そうはいっても結局のところ収入が増えなければ、いくら時間があっても消費に回りはしないとします。働く時間が短くなることによって、それこそ今の時代多くなってきている契約社員の方々は、時間給の場合がほとんどだと思われるから、これからはおいつそう厳しくなってくるのではないのでしょうか。

今は働くだけでお金を増やすことが難しくなり、預金としても増えるどころか減ってしまう時代であります。今やるべきことは自ずと決まってしまうような感じではありますが、その辺は鮎川会員が詳しいと思いますので今度、機会があればご教示をお願いして、会長の挨拶とさせていただきます。

幹事報告

幹事 竹野 満

1. 国際ロータリー日本事務局経理室より、3月のロータリーレートとの連絡がありましたので、お知らせ致します。3月のレートは1ドル116円です。

2. 「2016年～17年度地区研修・協議会」の案内が届いております。次年度会長・幹事・クラブ委員長は義務出席に成りますので、宜しくお願い致します。
3. 前回お知らせ致しました通り、2月28日(火)の午後3時10分までに、山梨中銀本店にて「子ども絵画展」の撤去作業と、中銀医大前支店での展示作業に、ご協力をお願い致します。
4. 本日の卓話の時間は「田中ガバナー補佐報告」がありますので、宜しくお願い致します。
5. 例会変更のお知らせ
なし

前回の例会記録

第1756回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	8名	3名	72%	3名	100%

届出欠席者 鮎川 一明君 竹野 満君
原田 哲君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 竹野 満君 遠藤 一郎君
鮎川 一明君

ビジター 第3回田中ガバナー補佐
クラブ訪問

備考 なし

ニコニコ BOX

- クラブ訪問宜しくお願いします。
田中 雅承

★ 第3回ガバナー補佐クラブ訪問 ★ 「クラブ訪問挨拶」

山梨第3分区ガバナー補佐 田中 雅承

山梨中央ロータリークラブの皆様、こんにちは。大変寒い日が続きますが、呉々も風邪など召されぬようにお気を付け下さい。

既に2月6日の第4回会長・幹事会で概略を説明しておりますが、「地区戦略計画委員会拡大会議」がございました。これはまだ検討中の話でありましたが、皆様のお耳に達しておいで
の事と思います。

内容は、今後の第2620地区を含めた日本

のロータリークラブ改革の一端として、地区や分区の見直しを含めて検討をする資料の内、分区割り変更の一点に議論が集中したのですが、生子哲男ガバナーから2月9日に指針が示され、2月4日(土)の地区諮問委員会で検討した結果、原案通りで決定が成されました。

結果報告を3月15日(水)迄に、各クラブへご理解を頂く様にお願いしたいとのご連絡がありましたので、貴クラブに御了承を頂きたく、宜しくお願い致します。

また実はもう一点、今年度生子ガバナーより、『「青少年交換学生事業」を、分区の中で実施しているクラブのことを周知し、協力して下さい。本事業は多大な費用が必要なので、「青少年交換助成金」を募り、事業を実施しているクラブに、分区全体で支援体制を考えて下さい』

との指示がございました。

この件に関しては、既に皆様もご承知の通り、山梨第3分区の第1回会長・幹事会で生子哲男ガバナーより要請がありましたことを、お伝えしてあります。

当分区の当ロータリークラブは、「青少年交換学生事業」を今年度も実施しております。山梨第3分区事業として各クラブにご理解を頂き、今回実施への計画を立てました。生子ガバナーからは、「第1回ガバナー補佐会議」でも「地区協議会」でも、「青少年交換学生事業」について地区全体で協力し、事業分担も各クラブで進めていく様に再三の指導がありました

各クラブにはご負担をお掛け致しましたが、山梨第3分区で少しでも「青少年交換学生事業」につながりを持つ事で、甲府北ロータリークラブと共に共有出来るようにと、ガバナー補佐として生子ガバナーの要請に応え、実行することが出来ました。ご協力頂き有難うございました。

甚だ簡単な説明で申し訳ありませんが、本日は大変貴重な卓話の時間を頂き、有難うございました。

次回のプログラム 3月10日(金)
米山記念奨学生 終了卓話
駱 予備さん